北海商科大学　講義概要（シラバス）

2026年度

科目名	特別研究指導演習Ⅰ	科目コード	8045	単位数	2
担当者名	池ノ上　真一	開講時期	２前	開講年次	2年次

授業の到達目標及びテーマ

1. 研究目的・課題等を導きだすための問題意識を明確にすること
2. ロジカルで論旨（全体の整合性等）が明確な論文作成が出来るようになること
3. 信頼性あるデータを用い、妥当な調査方法を採用する力を身につけること
4. 研究をとおし社会に貢献できる新しい知見を見出す力を身につけること
5. 研究をとおし修得した知識および技能を基に、自ら課題を発見し解決する能力を身につけること

授業の概要

既存の研究水準を理解し、そのレベルにおいて、オリジナリティのある独創的な論文を作成出来るようになる。また、問題意識（研究目的・課題等）が明確で、論旨（全体の整合性等）が明確である論文に仕上げ、さらに論文が使用しているデータの信頼性、調査方法の妥当性を検証できるようにする。

授業計画

1週目 1年次の修士論文作成の準備状況のチェック（要旨、緒言[研究目的、仮説]）
2週目 1年次の修士論文作成の準備状況のチェック（調査対象、調査方法、分析方法）
3週目 1年次の修士論文作成の準備状況のチェック（データ・資料の集積）
4週目 1年次の修士論文作成の準備状況のチェック（調査結果、分析結果）
5週目 1年次の修士論文作成の準備状況のチェック（考察、総括）
6週目 1年次の修士論文作成の準備状況のチェック（参考文献・資料）
7週目 研究テーマに関する指導（研究目的の明確化）
8週目 研究テーマに関する指導（検証する仮説の確認）
9週目 研究テーマに関する指導（論文の構想及び構成）
10週目 研究テーマに関する指導（関連文献リーディングの情況、資料・文献の収集方法）
11週目 研究テーマに関する指導（データの処理方法）
12週目 研究テーマに関する調査・研究方法の指導（データの信頼性・妥当性）
13週目 修士論文の概要（目次作成を基本）の作成指導
14週目 第一回修士論文報告の準備
15週目 第一回修士論文報告の実施。なお、報告会の報告に基づいたフィードバック
16週目 補足とまとめ

テキスト

・必要に応じてオリジナルの教材(プリント)を配布します。また、LMS上にオリジナルの資料を適宜公開します。

参考書・参考資料等

・必要に応じて適宜提示します。

成績評価の方法・基準

・成績は研究成果の進捗状況から習熟度を把握し評価します。さらに、任意活動については、加点評価の対象とします。

更新日付

2026/01/30 01:43